

The First 2 weeks Report

Report from: Sen (DI)

Project: Farmers Club Lilongwe

Period: May 15, 2009 to May 29, 2009

1. マラウイについて、はじめに感じたこと

私は、はじめてアフリカに、そしてマラウイにきてたくさんの方に興味を持った。それは、食べ物であり、交通事情、特にマラウイ独特の言語である。彼らは、チチワ (Chichewa) という言語を日常で話します。いくらかの方は、英語を話しますが、やはりチチワが常用されます。現時点では、私はこの言語を理解するのは困難ですが、これから学んでいこうと考えています。

2. 生活

私は今、カシヤ (Kasiya) という村で暮らしています。この村には、電気はなく、また、売られている商品にも限られています。特に食べ物は、野菜が主体で、それにしても3種類位しか売られていません。ちなみに、マラウイ人の主食は、シマと呼ばれる食べ物です。(トウモロコシを粉末にし、それを固めたもの。見た目はご飯に近いが、食感はお餅に近い) やはり、貧しいのだと実感しています。しかし、ここに住んでいる人々は、それが当たり前なのでとくに気にせず、むしろ、楽しんで暮らしているように私には、みえます。また、この村の人々は、よく挨拶をします。朝、昼、晩と人に会うたびに、挨拶をしています。これは、マラウイの文化なのではないのかと考えられます。

3. 仕事

私の仕事は、幼稚園のサポートと改善です。実際の状況は、とても悪く、全くと言っていいほど、機能していません。



School Building



School Garden

3-i. 状況

私が訪れた幼稚園は、Masonji, Sixpens, Chifuka, Chitwetza と四つです。 .



① Masonji, Sixpens (almost same area)

教師の人数 20

子供たちの数 50

Masonji 幼稚園はいくらかの学習道具がある。(Some toy, swing, slide and ball)

Sixpens 幼稚園は、全く道具がない。



② Chifuka

教師の人数 15

子供たちの人数 30

道具なし。

③ Chitwetza

教師の人数 5

子供たちの人数 40

道具なし。

3-ii. 問題点

これらの幼稚園はたくさんの問題を抱えている。例えば、教師はボランティアであって、じぶんの仕事をしないとイケなく、子供たちに教育する時間がない場合がある。他にも、学習教材が不足しており、子供たちにより教育をすることができない。(子供たちの中には、

本を見たことがないものもいる。) また、食料問題。学校給食はない。それに衛生問題。衛生に対してのケアが全くされていない。

3-iii. 解決案

- ① DI が教師をサポートして、一緒になってクラスを開く。
- ② DI が教師と共に、運営プランをたてる。
- ③ DI がボランティア団体を訪ね、基金を募る。(幼稚園サポート費用)
- ④ 食糧問題解決のため、村のコミュニティーと連携して、野菜園を作り、継続して食物を栽培する。
- ⑤ 衛生問題について、村人、教師、子供たち、各自にプレゼンテーションをし、衛生管理の大切さを促す。

4. Farmers club herbal garden



5. 最後に

私のこれからの課題は、幼稚園を繰り返し訪問して問題点があれば、それを村の人々と連携して解決していくことである。そのためにも、現地語をいくらかはマスターし、コミュニケーションを大切にしていかなければならない。また私は思うことは、モノを与えるのではなく、マラウィの人々と共につくりだし、そして自分たちでいろんなことを変えていける知識、スキル、独創性をもってもらい、自分たちでマラウィ国を発展させていけるという自信を持ってもらう、手助けをしていきたい。

